

市報

2023
No.678

3.10

ひたちなか

- 2 学校給食試食会
市出産・子育て応援事業が始まります
- 3 市原子力防災訓練を行います
公共交通機関から定期券販売のご案内 ほか
- 4 働く暮らし好きになる ほか
- 5 新嘗祭 市内の生産者が献穀
順調に整備が進む佐和駅周辺地区 ほか
- 6-7 暮らしの情報
- 8 自立と協働のまちづくりシンポジウム ほか

発行 ひたちなか市広報広聴課 ☎029(273)0111
編集 〒312-8501 ひたちなか市東石川2丁目10番1号



／給食大好き／

子どもたちの楽しみ、心体喜ぶ学校給食
(写真は美乃浜学園・2面に関連記事)



日本一の献立レシピを考案

地元食材を活用した献立のアイデアや栄養バランスの工夫などを競う第16回「全国学校給食甲子園」で日本一に輝いた美乃浜学園。全国にも誇れる学校給食を地元の方にも食べてもらおうと今回の試食会が企画されました。



優勝献立(市HP)▶



こだわりの詰まったひたちなかの献立

給食の献立は、栄養教諭を中心に月一度の献立会議で決定。成長期に欠かせないエネルギーや栄養素を満たす献立を試食し、意見交換しながら組み立てられます。減塩でもおいしく食べられる工夫や、地元の旬の食材などを積極的に取り入れています。



学校給食試食会

2月～3月にかけて美乃浜学園で、地元住民対象の給食試食会が行われ、参加者が子どもたちと同じ献立を楽しみました。



参加者の声

- 普段子どもたちが食べている給食に関心があり参加しました。
- 栄養のバランスがとてもよく考えられていることがわかりました。
- 減塩でもとてもおいしくいただきました。自宅での味付けの参考にしたいです。



学校給食にサバのパイタ焼きが登場

那珂湊漁協女性部が作る、地元で水揚げされたサバを使ったパイタ焼きが市内小中学校の給食で初めて提供されました。パイタ焼きとは、サバやサンマなどの魚を捌いて叩き、味噌やねぎと混ぜ合わせて焼いた漁師料理で、那珂湊地区では家庭の味として昔から親しまれています。

市毛小学校2年生の遠西咲月輝さんは「家族でよく釣りに行くので魚は大好き。パイタ焼きもおいしく食べられた」と笑顔で感想を話していました。



ひたちなか市

出産・子育て応援事業が始まります

ページID 1011379

妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援と経済的支援(妊娠届出時・出生届出時を通じて計10万円)を一体的に実施する「ひたちなか市出産・子育て応援事業」を、令和5年3月6日から開始しました。

詳しくはこちら(市HP)▶



経済的支援の対象者

ひたちなか市に住所を有し、妊娠届出・乳児家庭全戸訪問時に面談または送付したアンケートに回答した方(令和5年3月5日までに妊娠届出をした方、出生した子の養育者には、アンケートを送付します)。対象者には、個別に通知をします。

○出産応援金(5万円)

- ・令和4年4月1日以降に妊娠届出をした方
- ・令和4年4月1日以降に生まれた子の母

○子育て応援金(5万円)

- ・令和4年4月1日以降に生まれた子の養育者

※出産応援金、子育て応援金の両方に該当する方は、一括で10万円支給。

支給までの流れ

○3月6日以降に妊娠届を出した方

- ・出産応援金：妊娠届出時に面談、申請→支給
- ・子育て応援金：乳児家庭全戸訪問時に面談、申請→支給

○遡及対象者(さかのぼって対象となる人)

- ・出産応援金、子育て応援金：送付したアンケートと申請書を記入し返送→支給



※支給には、一定の要件があります。

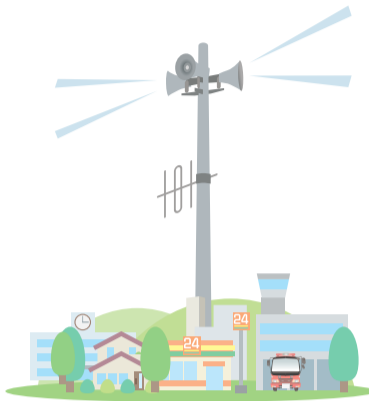
市原子力防災訓練 防災行政無線による訓練放送を行います

市では、原子力災害時における広域避難計画の策定にあたり、PAZ*における避難について課題を抽出し、対応策を検証するため、長砂地区を対象とした訓練を実施します。

訓練は事前に登録した参加者のみで、3月25日(土)に実施します。

訓練では、防災行政無線からの放送や、長砂地区内で消防団車両による広報活動を行います。実際の災害とお間違えにならないよう、ご注意ください。

防災行政無線による放送			
3/24(金)	16:30	前日予告放送	市内全域
	8:00	態度決定・予告放送	
	8:25	1回目	
3/25(土)	9:00	2回目	長砂地区の放送塔のみ (戸別受信機の放送無し)
	10:00	3回目	
	10:40	4回目	
	11:40	5回目	



消防団車両による広報活動(長砂地区のみ巡回)	
3/25(土)	10:00 ~ 10:50

*原子力発電所からおおむね5km圏内の区域。原子力災害時には、放射性物質の放出前に、避難指示が出される。ひたちなか市では、長砂地区が該当。

【問合せ】生活安全課☎内線 3211、8

原子力災害対応ガイドブックをご活用ください



放射線防護の基礎知識、屋内退避の趣旨や有効性、日頃からの備え方などを紹介しています。

配布場所

生活安全課、各図書館、各コミセンなど

※市HPからもダウンロード可



▲市HP



公共交通機関から 定期券発売のご案内

通学者を対象としたお得で便利な年間通学定期券を発売しています。新年度を迎えるこの機会に、ぜひご利用ください。

ひたちなか海浜鉄道



【例】「勝田駅」⇄「那珂湊駅」間(片道350円)

1カ月定期券	年間通学定期券
11,030円×12カ月で 年間132,360円	年間84,000円

▶年間定期は1カ月定期と比べて48,360円お得

発売場所 那珂湊駅、勝田駅湊線窓口

注記 クレジットカードの取扱は那珂湊駅のみ。
各種キャッシュレス決済アプリ(PayPay、d払い、auPAY、メルペイ、LINEPay)が利用できます。

【問合せ】ひたちなか海浜鉄道(株)那珂湊駅☎262-2361

茨城交通



【例】水戸市内の高校(水戸商業高校、水戸女子高校、茨城高校)への通学

乗車場所	1カ月定期券	1・2学期定期券	3学期定期券	年間通学定期券
水戸駅北口	8,640円×12カ月 =103,680円	新規25,920円 (継続24,620円)	新規17,370円 (継続16,500円)	年間62,210円

▶年間定期は1カ月定期と比べて41,470円お得

発売場所 勝田営業所ほか

バスの位置がリアルタイムでわかる「バス位置情報サービス」をご利用ください▶



【問合せ】茨城交通(株)勝田営業所☎272-7311

みんなで楽しく介護予防!

参加無料 ▶ 申込不要

シルバーリハビリ体操にご参加ください

加齢による筋力低下を予防し、いつまでも若々しく元気に暮らすための体操を、シルバーリハビリ体操指導士が紹介します。一緒に始めてみませんか?

ページID 1008600



会場・日時・4月の予定	ふぁみりこらぼ	大島コミセン	1中コミセン	ヘルス・ケア・センター	田彦コミセン	総合福祉センター
	第2・4月曜日 10:00~11:00 4/10・4/24	第2・4木曜日 14:00~15:00 4/13・4/27	第4水曜日 10:00~11:00 4/26	第3月曜日 (変動あり) 13:30~14:30 4/17	第1・3金曜日 10:00~11:00 4/21	第1・3水曜日 10:30~11:30 4/5・4/19
	市毛コミセン	津田コミセン	佐野コミセン	前渡コミセン	那珂湊コミセン	平磯コミセン
第1・3水曜日 13:30~14:30 4/5・4/19	第2・4月曜日 10:30~11:30 4/10・4/24	第2・4月曜日 14:00~15:00 4/10・4/24	第2・4水曜日 14:00~15:00 4/12・4/26	第2・4水曜日 14:00~15:00 4/12・4/26	第3月曜日 10:30~11:30 4/17	第2・4金曜日 (変動あり) 14:00~15:00 4/14・4/28



R5年度日程表(PDF)

持ち物 飲み物、体操用上履き(津田・那珂湊・平磯コミセン)

○最新の開催状況については、問い合わせください

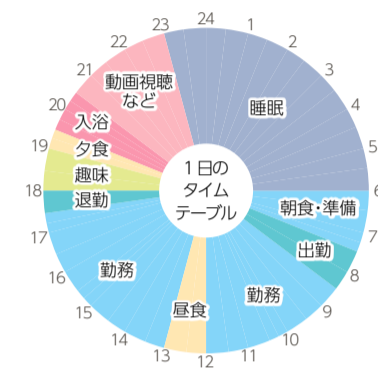
○5月以降の予定は、市HPや各教室で配布している日程表をご覧ください

【問合せ】高齢福祉課☎内線 7234

電車の運行管理システム等で培ってきたソフトウェアの設計・開発技術を生かしつつ、3DCADや3Dプリンターなどの技術を活用したハードウェア設計を行っている(株)アルコ・イーエックス。

現場の方の困りごと解決を形にすることで自社製品を増やしており、介護の現場等で病床を見守る「ペイシエントウォッチャー*1」は、医療や介護の現場とやり取りし製品化しました。企業として社会貢献とはどうあるべきかと常に考え、社会に貢献するソリューションを生み出すことを目標にしているアルコ・イーエックスは、今後もITとものづくりを融合した新たな物事に挑戦していきます。

都内で勤務した前職を経て入社1年目の吉田さんは、パンフレット・アイコンのデザインや製品PR用の動画作成・編集などを担当しています。デザインをする上で注意しているところをお聞きすると「より多くのお客様が興味を持てたり、ニーズに即したデザインを作れるように心掛けています。また、自分に好みに走りすぎないように常に公共的・客観的な視点で作業をしています」とのこと。仕事のやりがいは「自分で作成したアイコンや動画が実際に製品のなかで使用されていたりすると感慨深くなります」また「職場は、皆さん優しい方ばかりで、先輩でも気軽に話しかけやすい雰囲気なので、楽しく仕事をしています」と笑顔で話してくれました。



本や漫画を読むことが好きで、最近のお気に入り「黄泉のツガイ」。鋼の錬金術師の作者・荒川弘の新作でとても面白いです。

友人に紹介されて訪れた「ライブラリーカフェ然々」は、読書するのに最適なスポット。店内は書物がたくさんあり、ちょっとした図書館のようになっていてワクワクします。食事もおいしくて、チーズケーキが絶品です。とにかくお店の雰囲気がすてきて「おひとりさま」にも優しいお店なので、また行きたいなと思っています。



ライブラリーカフェ然々
松戸町2-8-17 ㊤定休

社会に貢献するソリューションを生み出す



吉田 沙織さん(32)
市内在住、出身
茨城県立勝田高校、大正大学卒業
令和4年入社

取材協力企業

(株)アルコ・イーエックス
津田東4-10-5 ☎275-8072

代表者：代表取締役 木田 文二
創業年：1990年5月(平成2年)
資本金：2,300万円
売上高：4億8千万円(令和4年8月期)
従業員数(男/女)：83人(62人/21人)
平均年齢：36.8歳
月平均残業時間：約13時間
R4年採用：新卒：4人/それ以外2人
初任給：17.5万円～
勤務時間：8:30～17:30
有給休暇の平均取得日数 14.5日/年(R3年度)
育児休業取得：男6人、女0人(R1～3年度)

働く暮らし

ひたちなかを

好きになる

Vol.21

日本の産業を支える市内中小企業でいきいきと働く人たちを紹介いたします。

令和4年度市表彰式

市勢振興に寄与し、その功績が顕著な方を表彰する令和4年度市表彰式が2月16日、ワークプラザ勝田で行われ、功労表彰と善行表彰あわせて46人、1団体、1企業が表彰されました。

※敬称略・順不同、退任者含む

功労表彰

- 選挙管理委員会委員長・委員長職務代理者 平野孝子 飛田均
- 自治会長 海老澤寛(津田西山) 大山力敬(東石川)
上遠野貞次(勝田本町) 蒲生哲雄(市毛北) 黒澤文博(馬渡)
清水秀夫(下高場) 中村厚士(田彦東) 橋本和雄(市毛南)
三上貢(向野) 宮本能光(西大島) 柳橋正高(津田第一)
淀利美(さわ野杜) 渡邊健二(東石川一丁目)
- コミュニティ組織会長 内田雅恵(田彦) 川又武司(前渡)
- 民間交通指導員 遠藤永二 黒澤進一 三富英男
- 介護認定審査会委員 海原正宏 間瀬憲多朗 石井民子 寺内優美
山形文子 伊藤浩一 松原栄一 馬目純昭 山形しづ子

- 獣医師 菊池学 兼子辰治 大津宣明 安富康
- 市嘱託医 尾山正芳 鈴木宏信 中山直樹 平田輝行
- 東大島自治会ときめき元気塾
- 土地区画整理審議会委員 安次男 安静夫
- 学校医 對木章 原崇文
- 学校歯科医 松本信一 木下卓 齊藤毅之
- 青少年相談員 長岡孝 木名瀬寿子

善行表彰

- 市に多額の寄付 J X金属株式会社





令和4年度 新嘗祭 市内の生産者が献穀



天 皇陛下がその年に収穫された新穀や新酒を神々に供え、五穀豊穡に感謝する宮中祭祀の一つ「新嘗祭」。毎年11月23日(勤労感謝の日)に行われ、各都道府県から献穀米などが奉納されます。

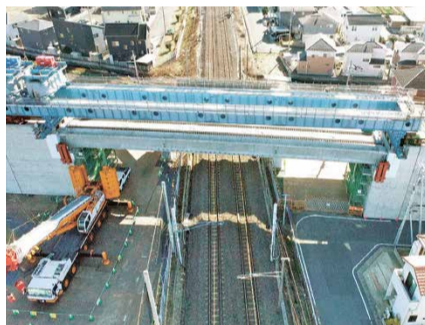
この栄えある行事に、茨城県代表として本市の大貫博さんが「米」、飛田勝治さんが「粟」の献穀者選ばれました。ひたちなか市からの献納は44年ぶり。例年であれば皇居へ直接献穀するところですが、新型コロナウイルス感染症の影響で献穀献納式が中止となったため、市から皇居へと送られました。

2月3日、宮内庁から届いた「新嘗祭献穀書」を大谷市長が献穀者の皆さんに手渡す授与式が、市役所で行われました。大貫さんは「毎年が1年生のつもりで米を作っているのが特別なことはしていませんが、今回も丹精込めて作りました。これからもおいしい米を作れるよう邁進していきます」、また飛田さんは「粟の栽培は初めてで、不慣れな部分もありましたが、無事に奉納できて安心しました。貴重な機会を与えていただき感謝しています」と喜びを語りました。

快適で機能的な住みよいまちづくり 順調に整備が進む佐和駅周辺地区



外壁工事実施中の佐和駅



橋桁の設置が完了した高場陸橋の新橋

令和5年夏の供用開始に向けて、佐和駅東西自由通路・新駅舎の整備が順調に進んでいます。すでに建物本体の鉄骨組立が完了し、屋根・外壁工事が進む中、今後は内装の仕上げ等を行ってまいります。

また、令和6年度中の完全4車線化へ向けて整備が進む高場陸橋は、本事業の難工事であるJR常磐線横断区間の橋桁設置(長さ41m、重さ121トンの橋桁を計4本)が、2月上旬から下旬にかけての夜間工事により完了しました。

このほか佐和駅周辺地区では、駅東口広場や広場につながる都市計画道路の整備などが、佐和駅東土地区画整理事業により進められています。

【問合せ】都市計画課 ☎内線 1363、4

ひたちなかユネスコ協会「絵で伝えよう！ わたしの町のたからもの」表彰式



ふあみりこらぼで2月5日、令和4年度「絵で伝えよう！わたしの町のたからもの」絵画展の表彰式が3年ぶりに行われました。この絵画展は、ひたちなかユネスコ協会が「地域遺産を守り、未来につなげる活動」の一つとして、自分たちの住んでいる町の名所・旧跡や自分の宝物と言えるものを絵画で残し、身近な宝物を大切にする心を育てようと実施しているものです。今年度は小学生から1,134点、中学生から187点の合計1,321点の作品が集まり、その中の24点を優秀作品として表彰しました。

JX 金属株式会社と 包括連携協定を締結



市とJX金属㈱は1月25日、包括連携協定を締結しました。これにより、持続可能なまちづくりに取り組むことを目的とした産業振興や、次世代育成など幅広い分野での連携が可能となります。

併せて「企業版ふるさと納税」としてご寄附をいただくことになりました。寄付金は、コミュニティセンターの運営支援や防犯灯の設置、小中学生等を対象とした芸術鑑賞会の運営支援などに活用する予定です。

第一生命株式会社と 包括連携協定を締結



市と第一生命株式会社は2月2日、包括連携協定を締結しました。この協定は、双方が持つ知見やネットワークを有効活用しながら、地域の発展と市民サービスの向上を目的に幅広い分野で連携するものです。

協定の締結により、市民の健康増進に関することをはじめ、安心・安全な暮らしやスポーツ・教育・産業の振興など幅広い分野にわたる連携が可能となります。

案内

ごみ集積所の設置・変更・廃止の際は届出を

ページID 1003056

市では、届出を受けたごみ集積所のごみを収集しています。新規設置・変更・廃止する場合は、収集希望日の2週間前までに届出が必要です。届出書など詳しくは市HPをご覧ください。 **問合せ** 廃棄物対策課 ☎内線 3324～6

「家庭ごみの正しい出し方」パンフレットの訂正とお詫び

「令和4年度改訂版ひたちなか市家庭ごみの正しい出し方」3ページと13ページに記載の、ダウンジャケットの処分方法は誤りですので、お詫びして訂正します。ダウンジャケットは資源物ではなく、燃やせるごみに出してください。 **問合せ** 廃棄物対策課 ☎内線 3324～6

令和5年度固定資産価格等の縦覧

土地価格等縦覧帳簿および家屋価格等縦覧帳簿の縦覧を実施します。 **日時** 4月3日⑨～5月1日⑨ 午前8時30分～午後5時30分 ※⑤⑨を除く **場所** 資産税課(市役所第2分庁舎1階) **対象** 固定資産税(土地・家屋)の納税者および代理権を有する代理人 **持ち物** 運転免許証など本人確認書類 **問合せ** 資産税課 ☎内線 3116(土地)、3112(家屋)

ひとり親家庭の親子を支援します

ページID 1005121

■親の資格取得を支援

市内在住のひとり親家庭の親が、看護師・保育士・介護福祉士など就職に有利な資格を取得するため、専門学校等の養成機関で半年以上修業する場合に、高等職業訓練促進給付金を支給します。申請には事前相談

が必要です。支給要件や対象資格など、詳しくは市HPをご覧ください。

支給額(R4年度)	非課税世帯	課税世帯
最終学年以外	月額10万円	月額7万5000円
最終学年	月額14万円	月額11万5000円
修了支援給付金	50,000円	25,000円

■親と子の高卒認定試験合格を支援

高等学校を卒業していない(中退を含む)ひとり親家庭の親または子が高卒認定試験の合格を目指す際に、対策講座の受講費用等の一部を支給します。対象講座の受講を始める前に相談が必要です。支給要件など、詳しくは市HPをご覧ください。

支給額 ①受講開始時給付金 受講料の30%(上限7万5千円) ②受講修了時給付金 受講料の10%(①と合わせて上限10万円) ③合格時給付金 受講料の20%(①②と合わせて上限15万円)

★共通 **申込・問合せ** 子ども政策課 ☎内線 7223

茨城県里親登録 1000人プロジェクト～里親制度説明会～

日時 4月16日⑨ 午後2時～4時 **場所** 内原同仁会子どもセンター **定員** 30人 **費用** 無料 **申込** 電話またはメールで児童家庭支援センターあいびー ☎291-3770、メール: satoriku@doujinkai.or.jp

犯罪被害に遭わないために

■ニセ電話詐欺には留守番電話設定が有効

令和4年中、ニセ電話詐欺は茨城県内で254件、市内でも9件発生しています。オレオレ詐欺や還付金詐欺、警察官をかたった手口は、自宅に電話がかかってくる。犯人と通話しないよう、在宅中も留守番電話に設定しましょう。迷惑電話防止機能付き電話機への変更も有効です。

■住宅侵入窃盗には複数の防犯対策を

令和4年中、空き巣など住宅侵入窃盗の被害は県内で1,004件発生、市内でも33件発生しています。短時間の外出や在宅中でも必ず施錠をしましょう。屋内では窓ガラスに防犯フィルムや補助錠の設置、屋外では防犯カメラやセンサーライト、防犯砂利の設置が有効です。被害防止のため、確実な鍵かけに加えて複数の防犯対策をしましょう。

問合せ ひたちなか警察署 ☎272-0110

乗って残そう!水郡線

水郡線の利用者は年々減っており、JR東日本が公表した「お客様のご利用が少ない線区」にも、常陸大宮以北の区間が含まれています。春からの新しい生活に「水郡線での通勤・通学」を加えてみませんか。皆さまの利用が水郡線の維持活性化につながります。 **問合せ** 茨城県水郡線利用促進会議 ☎301-2606

募集

市単位子ども会に入会しませんか

単位子ども会は、市内各地区で独立して組織され、クリスマス会や資源回収などのイベントを通じて、仲間づくりと子どもの心身の成長発達に大切な活動を促進しています。 **対象** 市内在住の小学生 **申込** 各単位子ども会 ※不明な場合は青少年課 ☎272-5883

手話奉仕員養成講座(基礎課程)

日時 4月20日～11月30日の毎週木曜日(全30回) 午後7時～9時 **場所** 市総合福祉センター **対象** 市内在住で入門課程を修了した方 ※それ以外の方は要問い合わせ。原則、同課程の再受講不可。 **定員** 10人 **費用** 無料(テキスト代は自己負担) **申込** 3月31日⑨までに直接または電話で市社協(市総合福祉センター) ☎274-5135

甲種防火管理新規講習

日時 5月27日④、28日⑤ 受付: 午前9時20分～50分 **場所** ワークプラザ勝田 **定員** 100人 **費用** 8,000円 **申込** 3月29日④～4月5日⑤に、WEBまたはFAX(申請書を協会HPからダウンロード) ※状況により2次募集を実施 **問合せ** 日本防火・防災協会 ☎03-6263-9903、FAX: 03-6274-6977

自衛官等募集

試験日時や待遇など、詳しくは茨城地方協力本部HPをご覧ください。

	一般幹部候補生	一般曹候補生(第1回)
受付締切	①4/14⑤ ②6/15⑥ ※飛行要員は①	5/9⑦
受験資格	日本国籍を有する者	
年齢	▼大卒程度試験 22歳以上26歳未満 ※20歳以上22歳未満の方は大卒(見込含)、修士課程修了者等(見込含)は28歳未満	18歳以上33歳未満 ※32歳の方は採用予定月の末日現在、33歳に達していない方
試験	▼院卒者試験 20歳以上28歳未満、修士課程修了者等(見込含)	
問合せ	自衛隊茨城地方協力本部水戸募集案内所 ☎226-9294 ※自衛官候補生は常時募集中	

スポーツ

硬式テニスクラブ部員募集

日時 毎週⑤⑥ 午後1時～6時(冬季は午後5時まで) **場所** 石川運動ひろば・津田運動ひろばテニスコート **対象** 市内在住・在勤・通勤の方 **費用** 13,000円/年、高校生以下6,500円/年(スポーツ保険料込) **申込** 4月1日④午前9時～11時に、松戸体育館で直接申し込み **問合せ** 硬式テニスクラブ事務局・鈴木 ☎090-4537-9517

119番通報時の映像送信にご協力を Live119 試験運用開始

ひたちなか・東海広域事務組合消防本部は、令和5年4月1日から、スマートフォンを活用した119番映像通報システム「Live119」の試験運用を開始します。「Live119」は、消防が119番通報を受信した際、必要に応じて通報者から現場の状況をリアルタイムに送っていただいたり、消防から通報者に応急手当の映像を送信することができるシステムです。通信指令員から通報者に、現場状況の撮影をお願いする場合がありますのでご協力をお願いします。

■救急における効果

- 傷病者の症状やケガの状況を映像で確認できる
- 通報者に救命処置(心臓マッサージなど)の方法を映像で伝えられる

■火災・救助における効果

- 火災や事故の状況を映像で確認することで、適切な出動車両を向かわせることができる

※映像送信にかかる通信料は通報者負担設定やOSバージョンにより利用できない場合あり

詳しくはこちら(消防本部HP) ▶



【問合せ】消防本部通信指令課 ☎273-0211

Vリーグ男子入れ替え戦 市民無料招待

日程 4月8日④、9日⑤
場所 市総合運動公園総合体育館
対戦 ▼8日④ 午前11時～ V1 9位 vs. V2 2位
 午後2時～ V1 10位 vs. V2 1位
 ▼9日⑤ 午前11時～ V1 9位 vs. V2 2位
 午後2時～ V1 10位 vs. V2 1位



※詳しくは、Vリーグ機構HPをご覧ください

定員 各日20組40人 ※応募者多数の場合は抽選
申込 3月28日④(消印有効)までに往復はがきで申し込み

〒312-0062 63円 往信	記入不要 ※抽選結果を記入します	〒000-0000 63円 返信	「Vリーグ男子入れ替え戦」 ①住所 ②氏名 ③電話番号 ④観戦日
------------------------	---------------------	------------------------	--

※料金改定前の往復はがきには不足料金分の切手を貼付してください

【問合せ】県バレーボール協会大会事務局 ☎274-1399(平日午後1時～6時)

保健

健康推進課(ヘルス・ケア・センター) ☎ 276-5222

各種保健相談

■母子保健相談(要予約)
日程 4月11日④、24日⑤ 受付時間 午前9時30分～10時30分
内容 身体計測、保健・栄養・歯科相談
対象 生後3カ月～幼児
持ち物 母子健康手帳、フェイスタオル、交換用オムツ
※電話相談は随時受付中
申込 電子申請のみ



■離乳食教室(要予約)
日程 4月10日⑤ 受付時間 ①午後1時30分～45分 ②午後2時30分～45分
内容 管理栄養士による離乳食作りの講話・試食、希望者は栄養相談
対象 4～6カ月の乳児がいる保護者
定員 各回10組
持ち物 母子健康手帳、乳児同伴の場合バスタオル
申込 電子申請のみ



■心の健康相談(要予約)
日程 4月10日⑤ 受付時間 午後1時30分～3時30分
対象 ひきこもりや気分が落ち込むなど、心に悩みを持ち、医師の診断を受けていない本人と家族
相談員 精神保健福祉士

■健康・栄養・歯科相談(要予約)
日程 4月24日⑤ 受付時間 午後1時30分～2時30分
対象 生活習慣病や栄養、口腔衛生について相談したい方
★共通 場所 ヘルス・ケア・センター

プレパパ・プレママ教室(要予約)
日時 4月24日⑤ 受付時間 ①午後1時20分～30分 ②午後3時～3時10分
場所 ヘルス・ケア・センター
内容 出産・育児のDV

D上映、お風呂の入れ方実習
対象 市内在住で妊娠中期以降の妊婦(同伴者1人)
定員 各10組
費用 無料
持ち物 母子健康手帳、筆記用具、飲み物、バスタオル、テキスト(母子健康手帳配布時に貰った方)
申込 3月24日⑤ 正午～電子申請のみ



相談

不動産無料相談会
日時 4月12日④ ※要予約、1人1時間の面談
場所 茨城県開発公社
内容 不動産の価格などの相談
持ち物 公図写しおよび固定資産課税書類等の資料
申込 3月31日⑤までに県不動産鑑定士協会 ☎ 246-1222

ひきこもり相談(無料)
日時 4月14日⑤ 午後1時～4時 ※1件50分
場所 市総合福祉センター
対象 県内在住のひきこもり問題でお困りの本人や家族
申込 4月13日⑤までに電話またはメールで県ひきこもり相談支援センター ☎ 0296-48-6631 (④～⑤、午前9時～午後6時)
メール: info@ibahiki.org

文化・教養

ひたちなかほっこりシアター「遙かなる甲子園」(演劇)
日時 6月3日④ 午後1時～
場所 文化会館
出演 関西芸術座
費用 一般2,000円 中高生1,000円 小学生500円
※全席指定、10人以上で団体割引、未就学児入場不可(託児あり)
申込 4月2日⑤午前10時～電話またはLINEで文化会館 ☎ 275-1122



イングリッシュシャワー会員募集
日時 毎週④ 午後3時10分～4時
対象 幼稚園、新年長、新年中
定員 若干名
費用 4,000円/月
場所・申込 ふあみりこらぼ ☎ 272-6301

ひたちなか・ま講座
■初心者のための絵手紙教室
日時 4月8日④ 午後1時30分～3時30分
費用 200円
定員 10人

■子ども将棋教室
日時 初回4月15日④ 以降第3④ 午前10時10分～正午
費用 無料
対象 市内小学生
定員 10人(抽選)

■初心者のためのペン淡彩画教室
日時 4月15日、5月20日、6月17日、7月15日、7月29日 全て④、全5回 午後1時～3時30分
費用 初受講1,500円 再受講1,000円
定員 20人
持ち物 画材一式(初受講の方は支給)、持っている人は水彩絵具セット

■ヨガ教室
日時 4月～7月 第2・4④ ①午後1時30分～ ②午後3時～
費用 300円/回(全8回分一括納入)
定員 各回先着2人
★共通 場所・申込 市民交流センターひたちなか・ま ☎ 276-0101

図書館

3館共通
■4月休館日
3日⑤、10日⑤、17日⑤、24日⑤、27日⑤

中央図書館 ☎ 273-2247
■こどもえいがかい
日時 3月26日⑤ ①午前11時～ ②午後2時30分～
場所 視聴覚室
内容 「新・ざわざわ森のがんこちゃん～あいさつはだれのため?～ほか」(30分)
定員 各回15人

申込 3月15日④午前9時～

那珂湊図書館 ☎ 263-5499
■おはなしのドア
日時 3月25日④ 午前11時～11時30分
場所 視聴覚室
内容 絵本・紙芝居などの読み聞かせ
対象 幼児・小学生とその保護者
定員 15人
申込 3月10日⑤午前9時～

佐野図書館 ☎ 270-3811
■こどもえいがかい(申込不要)
日時 4月1日④ ①午前11時～ ②午後2時30分～
場所 視聴覚室
内容 アニメ「のりものまん モービルランドのカークン～おとどけやカークン～ほか」(15分)
■おひざでできおはなしかい
日時 4月4日④ 午前11時～
場所 視聴覚室
内容 赤ちゃん向けのお話会
対象 0～2歳児の親子
定員 10組
申込 3月21日④⑤午前9時～

■サンデーシアター(申込不要)
日時 4月9日⑤ ①午前10時～ ②午後2時～
場所 視聴覚室
内容 「四月の魚」(109分)

コミュニティセンター

大島コミセン ☎ 274-1226
■勝田太極拳 大島クラブ
日時 第1・3④ 午前10時～正午
費用 1,000円/月
定員 若干名

津田コミセン ☎ 274-4121
■大正琴 萩の会、野ばらの会
日時 月2回 ▼火曜日 午前10時～正午 ▼水曜日 午後1時～3時
費用 2,500円
定員 若干名

市毛コミセン ☎ 272-3766
■邦楽倶楽部
日時 月2回・火曜日 午後2時～4時または午後6時～8時
費用 3,000円/月
定員 若干名

小児用オミクロン株対応ワクチンについて

ページID 1011577

■小児用オミクロン株対応ワクチンの接種が始まります
2月28日に、国で従来株とオミクロン株に対応した小児用オミクロン株対応ワクチン(ファイザー社製)が承認されました。
対象 初回接種(1・2回目接種)が完了していて、最後の接種から3カ月以上経過した5～11歳の方
接種回数 1回

■接種券送付予定
12月24日までに初回接種を終えている5～11歳の方に、3月24日に小児用オミクロン株対応ワクチンの接種券を送付します。以降は毎週月曜日に前回接種から3カ月経過した方に順次送付します。
※これまでに3回目接種券が発行されていて、3回目を未接種の方には送付しません。未使用の3回目接種券がお手元にある方は、そのまま使用できます。

Table with 4 columns: 接種日, 接種受付時間, 接種会場, 予約開始日. Rows for 4月22日 and 4月23日.

【問合せ】健康推進課(ヘルス・ケア・センター) ☎ 276-5222



国指定史跡 虎塚古墳石室壁画

春季一般公開

期間 3月23日④～26日⑤ 3月30日④～4月2日⑤
時間 午前9時～午後0時30分 午後1時30分～4時30分
観覧料 大人160円(130円) 小中学生80円(60円)
※()は20人以上の団体料金

虎塚古墳の周辺には、埋文センター、県指定史跡・十五郎穴横穴墓群など、見学可能な施設や文化財があります。ぜひお立ち寄りください。

【問合せ】文化財室 ☎ 内線 7308
埋蔵文化財調査センター ☎ 276-8311
虎塚古墳事務所 ☎ 273-3663 (公開中のみ)



自立と協働のまちづくりシンポジウム

2月18日、ワークプラザ勝田で市民協働のまちづくりを考えるシンポジウムが開催されました。内容の一部を紹介します。



大谷 明 市長

大杉 寛 教授

東京都立大学法学部教授
総務省地域づくり人材の養成に
関する研究会座長
専門分野は、行政学、地方自治論

坂井 久彦 さん

ひたちなか市自治会連
合会会長

和賀 育子 さん

(社福)北養会 介護老人
福祉施設北勝園施設長

増田 真紀子 さん

NPO法人ただいま代表
理事

田島 悠史 さん

みなとメディアミュー
ジウム実行委員会事務
局長

川崎 収厚 さん

(公財)KAWASAKI
KIDS 基金代表理事

つながりとは分かち合い
によるまちづくり
シンポジウムは、大杉教授の基
調講演「今後の市民協働のまちづ
くりの目指すべき方向」からス
タート。制定から約13年が経過す
る市民参画のもとつくりあげた
「ひたちなか市自立と協働のまち
づくり基本条例」を再確認し、これ
からのまちづくりを考えました。

大杉教授は「輝いている地域は、
まずその地域の人たちが自発的に
動いています。自分たちの持つて
いる良いところに改めて気づき、
うまく活用しています。さらに、
地域の外の人たちやモノも積極的
に取り入れていきます」と全国の地
域を見てきた経験や専門的な知見
を交え講演を進めます。

また、「誰もがギフト(才能・
贈物)を持っています。地域の「人
財」として、誰もが輝ける機会を
どのようにつくっていくか。うま
くいつている地域は、こうした発
想で動いています」と大杉教授。
魅力を伝え、活動に人を誘い込む
こと。活動をしていく中で、相談
に乗る、新しいノウハウや発想を
伝えるアドバイザーなどの中間支
援も大切と話します。

最後に「活動をする人たちがつ
ながり、お互いに応援し合える、
支え合える関係構築をどこまで進
めていけるかが、自立と協働のま
ちづくりの未来図を描くときには
重要です。将来の可能性を開くよ
うな持続可能なまちづくりを考え
ていただければと思います」と講
演を締めくくりました。

受け入れあい、ともにつくる
パネルディスカッションでは、
協働の経験・工夫を共有しました。
和賀さん 活動で大切に思うの
は、一緒に楽しめること。失敗し
ても修正するくらいの寛大さで
やった方がうまくいくと思いま
す。わからないことは地域の人に
聞き、活動も広まっていきました。

田島さん 作品を見た人が感動し
て一緒にやろうと言ってくれた
り、誘うと喜んで参加してくれ
た。アートを通しておもしろい交
流ができた時が嬉しいですね。
川崎さん 私たちは、夢を共有し
ています。何かあればお互い手助
けをする。同じ夢を共有して努力
する。これが会員同士の楽しさに
つながっていると思います。

増田さん 活動を広げる中で、こ
の人こういうところが得意そうだ
など日頃からアンテナを張ってい
ます。適材適所を意識して、お願
いできることは任せています。
坂井さん 地域の課題はさまざま
ま。話し合い、助け合いを続け、困
難を乗り越えていく。生きたつな
がりというのでしょうか。多様な
「人財」が活躍できるように、自治
会も環境を整えていきたいです。

大谷市長(講演) 「楽しい」がキー
ワード。何かを成し遂げた、誰か
に感謝されたなど、充実感や喜び
を得ながら活動する状況が生まれ
ていると感じます。行政がやった
方がうまくいくこと、皆さんが
やった方がうまくいくこと。つな
がり、補い合いながら、一緒にまち
づくりを進めてまいります。



永松真依氏(カツオちゃん・左)、池田陽子氏(サバジェンヌ・右)

祝!魚の美味しいまち10周年

サバジェンヌ&カツオちゃんと語る 「魚食のまちづくり」

2月23日、タコ日本一・魚の美味しいまちひたちなか推進協議会の
設立10周年を記念して、魚食について考えるシンポジウムが、ワーク
プラザ勝田で開催されました。

シンポジウムでは、サバジェンヌこと池田陽子氏の『サバはどうし
て若者と女性の心をとらえたのか』、そしてカツオちゃんこと永松真依
氏の『健康魚カツオと鰹節に魅せられて』の記念講演と、市内で魚食
普及活動に取り組む6団体による活動報告が行われました。

魚食に対してさまざまな活動をしている講師や発表者の話に、参加
者からは「市内でこのように活動している団体があることに感心した」
「これからは魚をもっと食べようと思う」などの感想が寄せられました。

ホームページ連携でらくらく検索

ページID 1000038

各記事に記載されている「ページID」を、市HPの「ページID検索」に入力して検索すると、簡単に目的のページを探ることができます。

